

決算特別委員会で集中審査

平成22年度各会計決算を賛成多数で認定



決算特別委員会

決算特別委員会

- | | | |
|------------------------|-------------------------|--------------------|
| 委員長
田原俊彦
(公明党) | 副委員長
山口みさえ
(新社会党) | |
| 委員
長谷基弘
(あしや新風会) | 徳重光彦
(あしや新風会) | 山村悦三
(創政クラブ) |
| 中島健一
(イーブンあしや) | 重村啓二郎
(イーブンあしや) | 中島かおり
(イーブンあしや) |
| 森しずか
(日本共産党) | | |

決算特別委員会は、一般会計・特別会計・財産区会計の各会計決算について九月二十八日から三十日にかけて精力的に審査を行いました。各委員からは、多くの意見や指摘事項が出され表決の結果、認定すべきものと決しました。十月六日の本会議では、田原決算特別委員長が委員長報告を行い、賛成多数で認定しました。

イーブンあしや

財政運用についての努力が表れてきていると評価するが、それだけではこれからの地方分権推進の波を乗り切れるとは言い難い。税収・税外収入を増やしていくための新たな視点、発想の転換が必要だ。職員の総意を持ってすれば何も心配する必要はないが新たな取り組みへのちゅうちょや足踏みが垣間見え、その点を懸念する。市制施行七十周年の決算が今後の芦屋に生かせるようさらなる努力を期待する。

創政クラブ

長期収支見込みでは毎年基金取り崩しに依存する財政運営になっており、金利負担を少しでも軽くするために、借り換えの一括償還などを行っている。負債残高も目標値よりも減少するなど成果を上げている。今後目標を定め、財政危機からの脱出を目指していただきたい。ある新聞報道では芦屋の行政効率性が報道されていたが、大震災が大きな要因であり失政からではないと考えている。

あしや新風会

平成二十二年度は、芦屋市が市制施行七十周年に当たった。保健福祉センターやあしや温泉のオープンをはじめ、市民生活重視の事業も多く実施された。しかしながら行政改革の部分では芦屋市役所ではセクト(縦割り行政)が見られるなど、財政収支構造の健全化とあわせて一刻も早く改善することが最重要課題である。さらに借金の市債残高約六百七十九億円の軽減を強く市当局に求める。

日本共産党

就学奨励費支給の所得制限が西宮より三十万円も厳しいことや、西宮では中学卒業まで対象となる子ども医療費無料制が二歳児までしかないなどを反映して、社会保障の費目「扶助費」の比率が阪神間では芦屋市が最低である。市民一人当たりでは西宮の七二％しかない。一方で市の借金は確実に減らしつつ、貯金に当たる基金は、市民一人当たりで西宮の四倍になっており、税金の使い方に大きな問題がある。

公明党

厳しい経済状況が続いている中、山手幹線の全線開通や福祉センターのオープンなど数多くの事業を行いながら、起債償還を着実に進め、適正な予算執行がなされたものと考えられる。今後については、税収の伸びは期待できない。一方、少子高齢化の中で、社会保障費は年々増加していくことは間違いない。これからの財政運営は選択と集中のメリハリをつけ、財政健全化に向けて取り組んでいただきたい。

新社会党

長引く経済不況の中で、国の失業対策は短期事業にあてられずかな交付金だけである。労働事業に力を入れるよう国にも要望し、市としても失業の実態をつかみ幅広い層の対策を打ち出すべき。二〇一〇年度決算は震災復興と名づけた大型公共事業費や起債償還、二十年前の一坪五百万円もする公共事業用地取得費の起債償還とで約七十億円もが一般会計で使われ、市民生活が圧迫されて問題である。

各会計決算に対して会派からひとこと

企業会計(病院・水道)決算を認定

平成二十二年度病院事業会計・水道事業会計の決算議案については、都市環境常任委員会に付託し審査を行いました。病院事業会計では、増患対策や、累積欠損金、医療単価など病院が持つ課題についての見直しなどについて質疑を行い、改善を求めました。また、現在行われている工事について周囲の環境に配慮するよう意見が出されました。水道事業会計では、老朽管の更新事業のほか、節水が求められる中で将来の収益確保に向けて具体的な方策を考えているのかを質問し、収益の確保に努めるよう要望しました。

付議事件の審議結果

議案番号	件名	結果
45	障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理	可決(9/27)
46	市税条例の一部改正	可決(9/27)
47	スポーツ振興審議会条例の一部改正	可決(9/27)
48	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正	可決(9/27)
49	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決(9/27)
50	23年度芦屋市一般会計補正予算(第2号)	可決(9/27)
51	23年度芦屋市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(9/27)
52	山手幹線芦屋川横断工区の施行に関する協定締結の議決事項変更	可決(9/27)
53	22年度芦屋市水道事業会計決算の認定	認定(9/27)
54	22年度芦屋市病院事業会計決算の認定	認定(9/27)
55	22年度芦屋市各会計決算の認定	認定(10/6)

危機管理について議員研修会を開催

さる8月29日(月)に、大塚康男氏(市町村アカデミー客員教授)を講師にお招きし、議員研修会を開催しました。「議会人としての危機管理」をテーマに、政務調査費、行政視察などについて、全議員出席のもと、熱心に講義をしていただきました。講師の豊富な知識と最新の判例等を踏まえた内容で充実した研修会となりました。



議員研修会